

独立行政法人 宇宙航空研究開発機構
平成24年度 宇宙航空プロジェクト研究員(任期付) 採用
『 募 集 要 項 』

独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、宇宙航空プロジェクトの推進を担う、優秀で意欲のある若手研究者を募集します。

1. 制度趣旨	独立行政法人宇宙航空研究開発機構が実施するプロジェクトの効果的効率的推進のため、専門知識を有する若手研究者の特定の分野におけるプロジェクトへの参加を求め、当該プロジェクトを研究面から支援し、併せて外部研究者との交流、研究情報の交換を促進し、宇宙航空関連研究者の裾野の拡大を図ることを目的としています。
2. 募集する研究テーマ	下記の研究テーマ「1」～「65」中から一つを選択して応募してください。なお、複数の研究テーマへの併願を希望する場合は、別の応募として新たな応募書類を準備し、応募してください。 各研究テーマの詳細、及び研究環境等については、『別紙』を参照してください。
	1 JAXA プロジェクトに係わる数値シミュレーション技術の研究開発
	2 試験と信頼性のコスト効率化に関する信頼性工学分野の研究開発
	3 小惑星探査機「はやぶさ2」搭載観測機器の開発
	4 小惑星探査機「はやぶさ2」における衝突装置技術確立に関する研究開発
	5 ソーラー電力セイルのセイル膜力学を考慮したセイル膜開発に関する研究
	6 月周回衛星「かぐや」データを用いた統合科学の研究ならびに研究促進
	7 キュレーション作業における粒子分割およびサンプルプリパレーションに関する研究
	8 スペースデブリ除去に関する研究開発
	9 環境負荷低減のための空力的表面摩擦計測技術の研究
	10 軽量化デジタル電源の研究
	11 プラズマアクチュエータを利用した気流制御技術の研究
	12 有人宇宙探査を目指した環境制御・生命維持技術に関する研究
	13 複合材の非破壊評価技術の高度化に関する研究
	14 高エネルギー密度蓄電デバイスに関する研究開発
	15 環境負荷低減のための航空機の先進的空力抵抗低減技術の研究
	16 将来型宇宙ロボットの研究
	17 新規耐熱性高分子および複合材料の創成に関する研究
	18 衛星ダイナミクス高速シミュレータの研究
	19 二段式軽ガス銃を用いた極超音速飛翔供試体に作用する実在気体空力性能評価技術の開発
	20 超耐熱複合材料の創出と適用技術に関する研究
	21 航空機の低騒音運航技術の研究開発
	22 電化航空機技術に関する研究開発
	23 将来型推進システムの性能予測に関する研究
	24 国際宇宙ステーションにおける微小重力環境を利用したソフトマテリアルに関する研究
	25 小型魚類をモデル生物とする宇宙医学生物学研究
	26 宇宙放射線の生物影響に関する研究
	27 短時間で効果的な軌道上運動療法に関する研究
	28 生体リズム障害や睡眠障害の対策に関する研究
	29 長期宇宙滞在の看護技術(スキンケア、排泄支援など)に関する研究
	30 長期宇宙滞在の口腔衛生技術に関する研究
	31 気象・気候予測研究に資する地球観測衛星データの統合的利用システムの研究開発
	32 冷却型赤外検出器(量子井戸型 Type2 超格子)の研究
	33 ALOS-2/PALSAR-2 の特性評価及び校正に関する研究
	34 衛星搭載レーザスキャナを用いた新たな地球観測ミッションの創出に関する研究
	35 大気球システムの開発と理学観測・工学実証への応用
	36 飛翔体・探査機用先進的複合材料に関する研究
	37 次期 X 線衛星 ASTRO-H 搭載観測装置の開発とプロジェクトの推進
	38 「あかり(ASTRO-F)」データ等による赤外線天文学の観測的研究
	39 次世代赤外線天文衛星「SPICA」等の将来計画に向けた赤外線観測装置の開発研究
	40 深宇宙探査ミッションの計画立案に関する研究
	41 金星探査機「あかつき」による科学観測および太陽系研究
	42 再使用観測ロケットシステムの研究
	43 観測ロケットによる超高層大気科学研究
44 太陽観測衛星「ひので」プロジェクト等による太陽物理学関連研究	

	45	X線天文衛星「すざく」による高エネルギー天文学・宇宙物理学の研究とプロジェクトの推進
	46	将来の高エネルギー天文学・宇宙物理学のための次世代の観測装置の研究
	47	再突入飛行システムに関する研究
	48	惑星観測用極端紫外分光望遠鏡を搭載する小型科学衛星一号機の研究開発
	49	電波・光による宇宙での情報及びエネルギー伝送に関する研究
	50	次世代固体ロケットシステムの推進系分野に関する実証研究
	51	挑戦的な宇宙ミッション実現に向けた宇宙輸送・航行における気体力学に関する研究
	52	再使用高頻度宇宙機用ワイヤレスセンサーネットワークシステムの研究
	53	スペースプラズマ・高速衝突に関する実験的研究
	54	普遍的「プラズマ宇宙」視点からの磁気圏プラズマ物理研究
	55	「あけぼの」・「ジオテイル」衛星データを活用した国際共同研究
	56	将来の惑星探査計画を見据えた惑星磁気圏物理の研究
	57	静電浮遊炉を利用した高温融体及び準安定相研究
	58	科学衛星を用いた分野横断的な宇宙科学研究と科学衛星データアーカイブの開発
	59	国際宇宙ステーション搭載全天 X 線監視装置 MAXI のデータアーカイブシステムの開発とそれを用いた宇宙物理学研究
	60	数値シミュレーションによる観測機器開発・データ解析支援手法の研究
	61	宇宙環境の生物影響に関する動物生理化学的研究
	62	「あけぼの」衛星データを用いたプラズマ波動粒子相互作用による粒子加速の研究
	63	将来太陽ミッションに向けた搭載観測機器の開発研究
	64	化学推進ロケットの研究
	65	「BepiColombo」衛星搭載観測装置の開発とプロジェクトの推進
3. 応募資格	<p>次の各号に該当する者</p> <p>(1)博士号取得（または取得見込み）が平成16年4月1日以降である者</p> <p>(2)博士号取得者(採用日までに取得可能な者を含む。)、又はこれと同等の研究能力を有する者</p> <p>※過去に宇宙開発事業団の宇宙開発特別研究員、独立行政法人航空宇宙技術研究所の航空宇宙特別研究員、文部科学省宇宙科学研究所の研究機関研究員及び宇宙航空研究開発機構宇宙航空プロジェクト研究員、任期付プロジェクト研究員に採用された方は、以前に採用された研究テーマと同様なテーマでの応募はできません。</p>	
4. 採用人数	20名程度(補欠合格者を含まず)	
5. 待遇	<p>(1)給与:年度毎に決定 平成24年度予定額 440,000円/月額(賞与、退職金は支給しない)</p> <p>(2)諸手当:通勤手当(実費上限月額 55,000円まで:公共交通機関利用の場合) 業績手当(年度末に業績評価を実施し、特に優れた実績をあげた者に対して支給)</p> <p>(3)研究費:研究員個人に対する個別の研究費支給はありません。</p> <p>(4)宿舎:公務員宿舎、及び機構保有宿舎の利用はできません。住宅手当の支給はありません。</p> <p>(5)休暇:完全週休2日制、祝祭日、年末年始(12/29~1/3)、有給休暇(20日、2年まで繰越可)、慶弔休暇、夏期休暇(7日)、産前産後休暇(有給)、育児休暇(2年目より取得可能)、介護休暇など</p> <p>(6)福利厚生:科学技術健康保険組合、労災保険、雇用保険、JAXA共済会、契約保養施設等</p> <p>(7)身分:宇宙航空プロジェクト研究員</p>	
6. 応募書類	<p>ホームページから申請書等の指定様式(A4サイズ)をダウンロードして印刷し、必要事項を記入、写真を貼付した上で、下記書類一式を提出してください。</p> <p>(1)任期付プロジェクト研究員申請書(指定様式)</p> <p>(2)研究計画書(指定様式)</p> <p>(3)発表論文等研究業績(指定様式)</p> <p>(4)代表的な論文1編の要旨(2,000字程度)(指定様式)</p> <p>(5)代表的な論文2編以内の写し(A4サイズ、片面コピーに統一)</p> <p>(6)学位取得証明書又は学位取得見込証明書(見込証明書は指導教授作成のものでも可)</p> <p>(7)健康診断書(6ヶ月以内、身長、体重、視力、聴力、内科所見、X線所見、検尿を含むもの)</p> <p>(8)研究指導者もしくはこれに代わる者の推薦状(指定様式)※厳封のまま提出</p> <p>(9)上記(1)~(7)までの写し1式(A4サイズ、片面コピーに統一すること)</p>	
7. 応募方法	<p>封筒に『任期付プロジェクト研究員応募書類在中』と朱書きした上で、下記の提出先まで簡易書留または特定記録郵便にて郵送してください。</p> <p style="text-align: center;">〒112-8515 小石川郵便局 私書箱 79号 宇宙航空研究開発機構採用事務局 行</p>	
8. 提出期間	平成23年9月1日(木) ~ 平成23年9月28日(水) 必着	
9. 選考方法	<p>①書類選考 【合否発表】平成23年10月21日(金)を予定</p> <p>②専門面接 【選考日程】11月中の1日を予定(詳細は、書類選考合格者に対し個別に通知します) 【合否発表】11月下旬に書面で郵送予定</p> <p>※上記スケジュールは、あくまで現時点での予定であり、今後変更になる可能性があります。 変更となる場合は、JAXA採用ホームページ上で周知するとともに、メール等により応募者にお知らせします。 ※若干名を補欠者合格者として登録し、欠員が生じた場合に上位者から順次採用を行うことがあります。</p>	
10. 採用日	平成24年4月1日	
11. 雇用	<p>独立行政法人宇宙航空研究開発機構宇宙航空プロジェクト研究員として、年度毎の雇用契約を締結します。</p> <p>なお、雇用期間については、各年度末に業績評価を行った上で、当初採用日から通算して最長3年まで延長されま</p>	

	<p>す。任期終了後に、JAXA職員に採用される制度ではありません。</p> <p>JAXA で任期付職員(常勤招聘職員・非常勤招聘職員・任期付プロジェクト研究員)として既に採用されている場合、任期は通算して最長5年となります。</p> <p>雇用期間中、産前産後休暇及び育児休暇(2年目以降)を取得された場合には、その期間分について、当初採用日から5年を超えない範囲で期間の延長をすることができます。</p>
12. 備考	<ul style="list-style-type: none"> ● 採用後は、大学院に在学することはできません。 ● 着任や帰郷の旅費及び引っ越し費用は支給しません。 ● 選考に際し発生する交通費・宿泊費については、すべて自己負担となります。 ● 選考は原則として、日本語で行います。ただし、場合によっては、英語での面接も考慮します。 ● 採用通知後に辞退される場合は、辞退届を提出していただきます。 ● 一旦提出された応募書類については、返却いたしかねますので予めご了承ください。 ● 外国籍の方については、選考に合格した場合でも、平成24年3月31日までに在留資格証明書を提出できることが最終的な入社条件となります。 ● 各研究テーマの研究指導者にコンタクトしたい方は、別紙記載の問合せ先にコンタクトしてください。
13. 問合せ先	<p>独立行政法人宇宙航空研究開発機構 採用事務局 (平成23年9月1日以降受付開始)</p> <p>TEL : 03-5804-5308 (平日9:30~17:30まで)</p> <p>E-MAIL : jaxa-jimukyoku@disc.co.jp</p> <p>(迷惑メール防止のため@を全角にしています。メール送信の際は小文字に直してお送り下さい)</p>

<個人情報の利用目的について>

宇宙航空研究開発機構の宇宙航空プロジェクト研究員採用に関連して提供された個人情報については、書類選考、面接試験等の採用選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き全ての個人情報を責任を持って破棄いたします。